

メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

昼夜帯を楽しむ

昼夜帯という名前を聞いたことがありますか。昔の帯を探せば、昼夜帯が見つかるかもしれません。両面に柄がある帯で、名古屋帯であったり袋帯の場合もあります。昔の物は、片面の柄が重くもう片面はやや軽い柄となっています。そして柄の軽い方は、大抵、黒の縹子(じゅす)の素材で出来ております。多分滑りが良く締めやすく、軽いからでしょう。

これからの和とくポイント

昼夜帯の使い方

昼夜というネーミングは、なかなか素敵だと思いませんか？随分と昔からある呼び方の様ですが、さしずめ今ならリバーシブルというところでしょう。片面が黒いので夜に見立てたのかと思います。それに対してもう一方は華やかに昼を表したのでしょうか。

いずれにしてもよそゆきの帯と言うよりは、毎日の着物の暮らしの中で、すこし砕けた遊び感覚の帯であると感じます。2枚の帯の表同士を張り合わせているので、腹合わせの帯とも言います。

この帯の楽しさと便利さについてですが、何と言っても1本の帯で2回楽しめることです。旅行に持って行くには最適です。1本の帯が大活躍してくれます。

両面が効果的にお互いを引き合うように染めてあるので、締めたとき、自分には見えづらいのですが、真横から見るともう一方の帯の色が見えてその効果が素敵に映えます。周りの人達を見栄えよく楽しませてくれます。

工夫して結びながら、様々なバリエーションを広げることができます。

昼夜帯は、2本の帯を求める程の価格ではないのが嬉しいところ、もし出会いがあればチャレンジしてみてください。



今日もきもの気分

やしま呉服店からのお知らせ

🌸 6月の催事・イベント 🌸

◎京都博覧会…6月22.23.24日

◎知ットコ講座…7月14.15日

※各詳細のお問い合わせはお店まで

◎HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>

🌸 カルチャー 🌸

◎ポーセラーツ教室…14日(木)

🌸 さくらきもの学院 🌸

◎たくみの会…

6月3.4日「ヘアアレンジの会」

8月26日「おわら風の盆：前夜祭」

🌸 レッスンのお申込受付ます♪

・マンツーマンレッスン：初等科6回

・マイアップレッスン：10,000円/10回

・1dayレッスン：500円/回

※詳細はさくらきもの学院事務局まで



By: お藤

